

笠間市告示第17号

平成29年第1回笠間市議会臨時会を次のとおり招集する。

平成29年1月20日

笠間市長 山口伸樹

1 期 日 平成29年1月27日(金)

2 場 所 笠間市議会議場

平成29年第1回笠間市議会臨時会会期日程

月 日	曜 日	会 議 名	議 事
1月27日	金	本会議	開会 会議録署名議員の指名 会期の決定 議案上程、提案理由の説明 議案質疑、委員会付託
		休 会	常任委員会（総務産業・教育福祉）
		本会議	委員長報告、質疑、討論、採決 閉会

平成29年第1回  
笠間市議会臨時会会議録

---

平成29年1月27日 午前10時00分開会

---

出席議員

議長	22番	海老澤	勝君
副議長	14番	石松俊雄	君
	1番	田村泰之	君
	2番	村上寿之	君
	3番	石井栄	君
	4番	小松崎均	君
	5番	菅井信	君
	6番	畑岡洋二	君
	7番	橋本良一	君
	8番	石田安夫	君
	9番	蛭澤幸一	君
	10番	野口圓	君
	11番	藤枝浩	君
	12番	飯田正憲	君
	13番	西山猛	君
	15番	萩原瑞子	君
	16番	横倉きん	君
	17番	大貫千尋	君
	18番	大関久義	君
	19番	市村博之	君
	20番	小藺江一三	君
	21番	石崎勝三	君

---

欠席議員

なし

---

出席説明者

市	長	山口伸樹	君	
副	市	長	久須美忍	君

教 育 長	今 泉 寛 君
総 務 部 長	塩 畑 正 志 君
市 民 生 活 部 長	山 田 千 宏 君
福 祉 部 長	鷹 松 丈 人 君
保 健 衛 生 部 長	打 越 勝 利 君
産 業 経 済 部 長	米 川 健 一 君
都 市 建 設 部 長	大 森 満 君
上 下 水 道 部 長	鯉 淵 賢 治 君
市 立 病 院 事 務 局 長	友 水 邦 彦 君
教 育 次 長	小 田 野 恭 子 君
消 防 長	水 越 均 君
笠 間 支 所 長	大 月 弘 之 君
岩 間 支 所 長	岡 野 正 則 君

---

#### 出席議会事務局職員

議 会 事 務 局 長	飛 田 信 一
議 会 事 務 局 次 長	渡 辺 光 司
次 長 補 佐	堀 越 信 一
主 査	若 月 一
主 幹	神 長 利 久

---

#### 議 事 日 程

平成29年1月27日（金曜日）

午 前 10 時 開 会

- 日程第1 会議録署名議員の指名について
- 日程第2 会期の決定について
- 日程第3 諸般の報告について
- 日程第4 議案第1号 平成28年度笠間市一般会計補正予算（第7号）

#### 1. 本日の会議に付した事件

- 日程第1 会議録署名議員の指名について
- 日程第2 会期の決定について
- 日程第3 諸般の報告について
- 日程第4 議案第1号 平成28年度笠間市一般会計補正予算（第7号）

---

午前10時00分開会

**表彰状・感謝状の伝達**

○議長（海老澤 勝君） 本会議に先立ち、茨城県市議会議長会より感謝状が贈られておりますので、ここで伝達を行います。

事務局長よりお名前をお呼びいたしますので、演壇の前までお進みください。

ただいま17番大貫千尋君が着席いたしました。

○議会事務局長（飛田信一君） それでは、私のほうからお名前をお呼びいたしますので、前のほうにお進みをいただきたいと思います。

藤枝 浩議員、よろしく願いいたします。

○議長（海老澤 勝君）

**感謝状**

前笠間市市議会議長 藤枝 浩殿

あなたは、本会の運営と地方自治の伸張発展に尽瘁し、市政の向上振興に貢献された功績はまことに顕著であります。よって、ここに感謝状を贈呈して深甚なる謝意を表します。

平成29年1月19日

茨城県市議会議長会会長 村田進洋(代読)

[感謝状伝達、拍手]

○議長（海老澤 勝君） 以上で、茨城県市議会議長会からの感謝状の伝達を終わります。

---

**開会の宣告**

○議長（海老澤 勝君） ご報告申し上げます。

ただいまの出席議員は全員であります。

定足数に達しておりますので、ただいまから平成29年第1回笠間市議会臨時会を開会いたします。

本日の会議に、地方自治法第121条の規定により出席を求めた者及び議会事務局職員の出席者は、配付いたしました資料のとおりであります。

---

**市長挨拶**

○議長（海老澤 勝君） ここで、山口市長より発言を求められておりますので許可いたします。

山口市長。

〔市長 山口伸樹君登壇〕

○市長（山口伸樹君） 平成29年第1回笠間市議会臨時会の開会に当たりまして、ご挨拶を申し上げます。

議員の皆様には、公私ともご多忙のところ臨時議会にご出席を賜り、お礼を申し上げる次第でございます。

まず初めに、地方創生に関する状況についてでございますが、政府は、我が国における構造的な問題である少子高齢化に歯どめをかけ、誰もが生きがいを感じることができる一億総活躍社会の実現に向け、まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、地方創生の取り組みを進めてまいりました。

しかしながら、地方創生をめぐる我が国の現状については、まず、2015年国勢調査によると、国の人口は、5年前の前回調査に比べ96万3,000人の減少であり、一方、人口に占める65歳以上の高齢者の割合は26.6%とふえている、少子高齢化社会が急速に進んでいる状況であります。

また、東京圏への一極集中の現状については、約12万人の転入超過で、その数も4年連続で増加し続けており、依然として東京圏への地方からの流入に歯どめがかからない状況にあります。そして、地域経済の現状については、全国的に人手不足が慢性化しており、東京圏と地域との間には稼ぐ力の格差が生じている状況にあります。

このように地方創生をめぐる厳しい現状、実態の進展を踏まえ、昨年12月に国の総合戦略が改定され、新たな施策メニューが来年度の予算に反映されることとなりました。その主なものとして、空き家、空き店舗、遊休農地などの遊休資産を活用し、地域に人の流れと仕事を創出するための取り組みに対して国が財政面や税制面で支援を行うこと、東京圏一極集中の是正策として、地方へ大学、学部の新增設などを行う場合には、設置基準の弾力的運用を図ること、地方の担い手育成のため、地方就職者に対する奨学金返還免除制度の創設や地方創生インターンシップを推進すること、長時間労働を見直し、地域の実情に応じた多様な働き方のための働き方改革へ取り組む事業者などに対して支援を行うことなどでございます。

本市においても、笠間市創生総合戦略に基づき、これまでも地方創生に関連したさまざまな事業を行ってきたところでありますが、市役所における働き方改革を進め、職員の能力アップを図るなど、新たな国の施策なども十分反映させながら、より一層の取り組みを進めてまいりたいと思います。

次に、今年度の市の事業について何点かご報告をさせていただきます。

まず、今年度の市の地方創生関連事業のうち、国の地方創生加速化交付金を活用している笠間・首都圏連携事業についてでございます。先ほども申し上げましたが、東京圏への一極集中が解消されない現状において、首都圏からの人の流れをいかに生むかが課題となっており、これまで東京圏の大学に通う学生との懇談会や東京圏在住者と笠間市をつなぐ

交流会などのさまざまな施策に取り組んでまいりました。その中で、笠間・首都圏連携事業として、平成26年度から慶應義塾大学SFC研究所との共同研究により、実効性のある戦略による成長する地方都市の構築に向けた取り組みを進めてきたところでありますが、今月末から、移住や2地域居住、地域間の交流などを促進するための実証実験を行います。都内の文化総合施設と連携し、そこを拠点として、市の情報発信や地元住民との交流イベントなどを開催するとともに、都内の団地のエリアマネジメントを行っている社団法人と連携し、団地住民に対して笠間を題材としたセッション、笠間の特産品の提供、展示などを行うことで、どれくらいの方が笠間に来訪したり、取引などが生まれるかといった効果を測定してまいります。

また、都内の空き物件などを笠間市内の企業等が都内で滞在施設として活用できる可能性についても調査をしてまいります。首都圏からの移住者や2地域居住者をふやすためには、まず、笠間を知ってもらい、訪れてもらい、そして再来訪してもらおうというような段階的な支援が必要であります。今後も、移住、2地域居住の促進に向けた取り組みについて積極的に取り組んでまいります。

次に、笠間市立病院における在宅医療についてでございますが、市立病院は、地域に密着した医療を実践することを方針として掲げ、特に在宅医療の推進をその役割として少子高齢化の中で病院へ通うのが難しい方や住みなれた暮らしの場で療養やリハビリを望まれる方に対し、訪問診療、訪問看護、訪問リハビリといった在宅医療サービスを行ってまいりました。今年度は、さらなる在宅医療サービスの充実を図るため、訪問看護のステーション化や理学療法士の採用などを行い、その結果、昨年12月の訪問診療、訪問看護、訪問リハビリの延べ訪問件数は405件となり、前年12月と比較して約100件の増となっております。

このような中、訪問看護については、訪問看護師の養成のため、県立中央病院から看護師1名を1月から3月までの3か月間、市立病院の訪問看護ステーションで研修生として受け入れ、業務に当たっていただくことになりました。今回の看護師受け入れは、国及び県の助成制度を活用したものであります。

また、在宅で生活している認知症や認知症が疑われる方に対して、市立病院の医師や看護師などのスタッフと市の地域包括支援センターのスタッフが認知症初期集中支援チームを組み、認知症の初期段階において適正な支援を行うための取り組みを県内のトップを切っけて昨年12月からスタートさせたところでございます。茨城県地域医療構想素案においても、今後、在宅医療の需要はますます高まるとされていることから、なお一層の充実を図ってまいります。

次に、提出議案についてご説明申し上げます。

今回の提出議案は、法令等に基づく報告事項のほか、平成28年度笠間市一般会計補正予算（第7号）でございます。今回の一般会計補正予算（第7号）についてでございますが、

市内全小学校にエアコンを設置する小学校校舎空調整備事業と、戦争遺構である筑波海軍航空隊記念館の保存と観光拠点としての整備を図る筑波海軍航空隊記念館整備事業にかかわる経費を増額補正するものであります。

その結果、今回の補正予算の総額は5億9,702万8,000円の増額となり、補正後の一般会計の予算規模は318億3,314万4,000円となります。後ほど詳しく説明申し上げますので、慎重なる審議の上、ご議決を賜りますようお願い申し上げます、挨拶とさせていただきます。

---

### 開議の宣告

○議長（海老澤 勝君） 直ちに本日の会議を開きます。

---

### 議事日程の報告

○議長（海老澤 勝君） 日程についてご報告申し上げます。

本日の議事日程につきましては、お手元に配付いたしました議事日程表のとおりといたします。

これより議事日程に入ります。

---

### 会議録署名議員の指名について

○議長（海老澤 勝君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第88条の規定により、1番田村泰之君、2番村上寿之君を指名いたします。

---

### 会期の決定について

○議長（海老澤 勝君） 日程第2、会期の決定についてを議題といたします。

本臨時会の会期につきましては、去る1月16日に議会運営委員会を開催し、ご審議をいただいております。

ここで、議会運営委員長からご報告願います。

議会運営委員長飯田正憲君。

〔議会運営委員長 飯田正憲君登壇〕

○議会運営委員長（飯田正憲君） 議会運営委員会から会議の報告をいたします。

当委員会は、去る1月16日、平成29年第1回笠間市議会臨時会の会期日程などについて協議いたしました。

会期につきましては、本日1日間といたします。

なお、日程につきましては、会期の決定、議案の上程、提案理由の説明、質疑を行い、所管の常任委員会へ付託となります。委員会終了後、本会議を再開し、委員長報告を受け、討論、採決となります。

以上、ご報告をいたします。

○議長（海老澤 勝君） お諮りいたします。

本臨時会の会期は、ただいまの委員長報告のとおり、本日1日間といたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（海老澤 勝君） ご異議なしと認めます。よって、本臨時会の会期は本日1日間と決定いたしました。

---

### 諸般の報告

○議長（海老澤 勝君） 日程第3、諸般の報告を行います。

市長より、地方自治法第180条第1項の規定により、専決処分の報告が提出されました。議案とともに配付してございますのでご了承願います。

次に、平成28年度第4回定例会において議決されました奨学金制度の改善と教育費負担の軽減に関する意見書、「森林・林業基本計画」の推進を求める意見書、後期高齢者の保険料軽減特例の継続を求める意見書及び地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書につきましては、平成28年12月19日をもって関係機関宛てに送付いたしましたので、ご報告いたします。

---

### 議案第1号 平成28年度笠間市一般会計補正予算（第7号）

○議長（海老澤 勝君） 日程第4、議案第1号 平成28年度笠間市一般会計補正予算（第7号）を議題といたします。

提案者の説明を求めます。

市長山口伸樹君。

〔市長 山口伸樹君登壇〕

○市長（山口伸樹君） 議案第1号 平成28年度笠間市一般会計補正予算（第7号）の提案理由を申し上げます。

本案は、平成28年度の補正予算であり、一般会計について補正するものであります。

内容につきましては、総務部長から説明をさせますので、よろしく願いいたします。

○議長（海老澤 勝君） 総務部長塩畑正志君。

〔総務部長 塩畑正志君登壇〕

○総務部長（塩畑正志君） 議案第1号 平成28年度笠間市一般会計会計補正予算（第7号）について、ご説明を申し上げます。

本補正予算は、市内各小学校のエアコン設置につきまして、本年度実施設計を行い、平成29年度に設置工事をする予定でしたが、国の補正予算により工事費に対し、国庫補助金が交付されることとなったことから事業を前倒しし、早期の設置を図るため、また、地方創生拠点整備交付金を活用し、筑波海軍航空隊記念館の整備を進めるための経費を計上するものが主なものでございます。

1ページをごらんいただきたいと思います。平成28年度笠間市一般会計補正予算（第7号）は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ5億9,702万8,000円を追加し、歳入歳出の予算の総額をそれぞれ318億3,314万4,000円とするものでございます。

5ページをお開きください。第2表繰越明許費補正でございしますが、本補正予算に計上しております小学校校舎空調整備事業及び筑波海軍航空隊記念館整備事業を翌年度に繰り越すものでございます。

6ページをお開きください。第3表地方債補正でございしますが、1、追加で、筑波海軍航空隊記念館整備事業債を新たに起こし、次のページの2、変更は、小学校校舎空調整備事業債につきまして、起債対象事業費の補正により変更するものでございます。

次に、歳入歳出につきまして事項別明細書にてご説明を申し上げます。

10ページをお開きください。まず歳入でございしますが、14款、国庫支出金、2項、国庫補助金、5目教育費国庫補助金でございしますが、1節小学校費補助金で、小学校のエアコン設置工事に対する学校施設環境改善交付金6,886万円、3節、社会教育費補助金で、筑波海軍航空隊記念館整備に対する地方創生拠点整備交付金3,203万6,000円の増となっております。

15款県支出金、1項県負担金、6目教育費県負担金6,407万3,000円でございますが、筑波海軍航空隊記念館整備事業は県との共同事業であることから、事業費の2分の1を負担金として受け入れるものでございます。

18款繰入金、2項基金繰入金、1目財政調整基金繰入金は、今回の補正の財源といたしまして、財政調整基金から2,375万9,000円を繰り入れするものでございます。

21款市債、1項市債、6目教育債でございしますが、1節小学校債で、小学校のエアコン設置工事に対する市債3億7,630万円、3節社会教育債で、筑波海軍航空隊記念館整備に対する市債3,200万円となっております。

続きまして、歳出でございします。11ページをごらんください。1款1項1目議会費、3目職員手当等でございしますが、人事院勧告に伴い議員分、期末手当の率に変更となったことから、議員分期末手当を102万2,000円増するものでございます。

9款教育費、2項小学校費、3目学校建設費でございしますが、小学校のエアコン設置の

工事請負費といたしまして4億6,500万円でございます。5項、社会教育費、1目社会教育総務費1億3,100万6,000円の増は、筑波海軍航空隊記念館の整備事業といたしまして、13節委託料に3,269万1,000円、15節工事請負費9,816万3,000円、19節で水道加入負担金15万2,000円を計上しております。

以上で、平成28年度笠間市一般会計補正予算（第7号）の説明を終わります。

○議長（海老澤 勝君） 提案者の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（海老澤 勝君） 質疑を終わります。

ただいま議題となっております議案第1号 平成28年度笠間市一般会計補正予算（第7号）につきましては、会議規則第37条第1項の規定により、お手元に配付いたしました議案付託区分表のとおり、所管の常任委員会へ付託いたします。

ここで、暫時休憩いたします。休憩中に総務産業委員会及び教育福祉委員会を開き、付託案件の審査をお願いいたします。

午前10時25分休憩

---

午前11時29分再開

○議長（海老澤 勝君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

付託した各常任委員会の委員長から、審査の経過及び結果について報告を求めます。

初めに、総務産業委員会委員長より報告願います。

総務産業委員長小松崎 均君。

〔総務産業委員長 小松崎 均君登壇〕

○総務産業委員長（小松崎 均君） 総務産業委員会委員長の小松崎でございます。本臨時会におきまして、総務産業委員会に付託になりました議案について、審査の経過並びに結果を会議規則第39条第1項の規定に基づきご報告申し上げます。

当委員会は、本日、執行部より関係部課長等の出席を求め、議案第1号 平成28年度笠間市一般会計補正予算（第7号）について審査を行いました。審査の過程での質疑、意見等は特にございませんでした。

審査の結果、総務産業委員会に付託になりました議案につきましては、全会一致により原案のとおり可決すべきものと決定をいたしました。議員各位のご賛同を賜りますようお願い申し上げます。

○議長（海老澤 勝君） 次に、教育福祉委員会委員長より報告願います。

教育福祉委員長石田安夫君。

〔教育福祉委員長 石田安夫君登壇〕

○教育福祉委員長（石田安夫君） 本臨時会において教育福祉委員会に付託になりました

議案について、審査の経過及び結果を、会議規則第39条第1項の規定に基づきご報告申し上げます。当委員会は、本日執行部より関係部課長の出席を求め審査を行いました。審査の過程での主な質疑、意見等を申し上げます。

議案第1号 平成28年度笠間市一般会計補正予算（第7号）についてであります。まず、学務課所管の市内全小学校へのエアコン設置について、工事実施に当たっては、経費管理費面において効率的な発注方法により進めるよう意見がありました。また、国からの補助金の算出方法、当初計画より工事費総額が増額となった理由などについて質疑がありました。

次に、生涯学習課所管の筑波海軍航空隊記念館整備事業にかかる委託料について管理業務及び設計業務の委託発注に当たっては、さらに精査した中で委託業務を発注されるよう意見があったところであります。

審査の結果、教育福祉委員会に付託になりました議案につきましては、全会一致により原案のとおり可決いたしました。議員各位のご賛同を賜りますようお願い申し上げます。

○議長（海老澤 勝君） 以上で、各常任委員会の委員長報告が終わりました。

これより委員長報告に対する質疑を行います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（海老澤 勝君） 質疑を終わります。

討論に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（海老澤 勝君） 討論を終わります。

これより議案第1号 平成28年度笠間市一般会計補正予算(第7号)を採決いたします。

本件に対する委員長の報告は可決であります。本件は委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（海老澤 勝君） ご異議なしと認めます。よって、本件は原案のとおり可決されました。

---

## 閉会の宣告

○議長（海老澤 勝君） 以上で、本臨時会に付議された事件は全て議了いたしました。

これにて平成29年第1回笠間市議会臨時会を閉会といたします。

大変ご苦労さまでした。

午前11時35分閉会

地方自治法第123条第2項の規定により署名する

笠間市議会議長 海老澤 勝

署名議員 田村 泰之

署名議員 村上 寿之